

# 2013 年度 全国通常総会議事録

一般社団法人日本バーテンダー協会 定時会員総会

開催日時 2013 年 6 月 1 日(土) 15:30~18:00

開催場所 大阪国際会議場

## 物故会員黙祷

名誉会員 法月秋雄 後藤新一

### 1. 開会の辞

森野友夫副会長より開会宣言がされる。

### 2. 会長挨拶

岸久会長より、一般社団法人として新体制で臨む大切な総会であり、協会の更なる団結と組織の統一、意識の統一が望まれることを踏まえた挨拶がされる。

### 3. 出席名誉会員・監事の紹介

[名誉会員] 中村健二 河守勝次郎 佐藤昭次郎 益永泉一 坂井正義 長谷川馨 宇座忠男  
小森正清 岡本金己 木村義久 浅野晃 橋本昌三 皆吉武治 志村光一  
清水一夫 相原勝

[監事] 港信之 砂田道雄

#### 定足数の確認(2013 年 4 月 15 日現在)

協会正会員数 3769 名 出席名誉会員 18 名 理事 27 名 新理事 2 名

監事 2 名 評議員 149 名 【出席正会員 256 名 委任状 2636 名 合計総数 2892 名】

出席理事：岸久、森公三郎、酒向明浩、保志雄一、古田土雅行、上野秀嗣、川島庄平、秋山俊介、早川恵一、耳塚史泰、高坂壮一、森野友夫、西田豊、村上徹、齋藤育雄、高島幸生、高山幸造、佐藤喜代八、竹内一夫、佐山義則、澤崎義廣、増田隆史、藤岡敏哉、江川政和、福原一成、森山秀光、三好重樹、高橋弘行、執行英克

(一社)日本バーテンダー協会、定款第 4 章 18 条に基づき総会の成立が報告される。

### 4. 議長団選出

[議長] 鈴木正(埼玉支部長)

[副議長] 林壮一(大阪北支部長) 岩永一志(福岡支部長)

[書記] 福原一成(理事) 須田善一(銀座支部長)

[議事録署名人] 酒向明浩(専務理事) 佐藤喜代八(関東統括本部長)

[議事録作成者] 福原一成(理事)

## [議事]

### 第 1 号議案 2012 年度・事業報告 各統括本部 各局各委員会 活動報告

① 酒向明浩専務理事より 2012 年度協会活動報告がされる。(議案書 P3 参照)

#### [質疑応答]

・名古屋支部河合会員より、一般会員の現状応募数について質問される。

酒向専務理事より回答される。

挙手にて承認される。

- ② 岸久会長より 2012 年度協会事業報告がされる。特に BAR SHOW の成功と一般財団法人カテル文化振興会設立について報告される。(議案書 P4 参照)

[質疑応答]

- ・岐阜支部森部会員より、カテル文化振興会の位置づけについて質問される。岸会長より協会統一に役立つものとしての回答がされる。
  - ・岐阜支部森部会員より、カテル文化振興会に後援依頼したところ返信がなかったことが詰問される。
  - ・岸会長より、協会業務は少数で実務をこなしており、何らかの手違いがあったとしても、何故もう一度問い合わせができないか等、回答される。
- 挙手にて承認される。

- ③ 2012 年度 各統括本部活動報告

議長より提案があり、各統括本部活動報告については、議案書 P5~24 を参照していただいて省略される。

各統括本部活動報告が挙手にて承認される。

- ④ 2012 年度 各局 各委員会 活動報告

- ・総務局(高坂壮一) ・技術研究局(水澤泰彦) ・渉外事業局(川島庄平)
- ・広報局(秋山俊介) ・国際局(耳塚史泰) ・検定試験委員会(早川恵一)
- ・編集委員会(酒向明浩) ・顕彰委員会(森公三郎)

以上の各局、各委員会の 2012 年度の活動経過報告が説明される。

尚、技術研究局のみ 2013 年の活動方針(案)も同時に説明される。(詳細は議案書 P25~34 参照)

以上の各局 各委員会の報告が挙手にて承認される。

[質疑応答]

- ・敦賀支部川島会員より、技術研究局長に全国技能競技大会は東京で、エルトパーテング大会を地方で開催できないか質問される。
- ・水澤局長より、検討すると回答される。
- ・名古屋支部河合会員より、検定試験委員長に検定試験の過去合格総数について質問される。
- ・早川委員長より総数については不可能であると、回答される。

**第 2 号議案 2012 年度・決算報告、監査報告**

- ① 古田土財務局長より 2012 年度決算報告がされる。(詳細は議案書参照)
  - ② 監査報告 港監事 砂田監事 より 2012 年度における会計及び業務の監査が報告される。
- 以上 挙手にて承認される。

**第 3 号議案 2013 年度・事業計画(案) 各局各委員会 活動方針(案)**

- ① 2013 年度協会活動予定(案)  
酒向専務理事より 2013 年度協会活動予定が説明される。(議案書 P35 参照)  
挙手にて承認される。
- ② 2013 年度協会事業計画(案)  
岸会長より 2013 年度協会事業計画が説明される。(議案書 P37 参照)  
新法人運営の安定化に向けて、協会決定事項の厳守、周知徹底が要請される。  
機関紙、ホームページに関しても協会の統一に是非とも有効に役立てていただきたい。  
重要事項として、一元化した会計処理を実践してゆく事を協会として決意している以上、各統括本部、各支部の連結決算の実行が不可欠であり、協力と実行が要請される。

協会としては会計処理システムの構築に努めており、その為にも会員の意識の統一と協力が必要であり、真摯に協力をお願いしたい。

また、協会の決定事項に対する期限の厳守と実践、通達は最低限の取り決めであり、約束を守ることができないようでは、協会運営に多大な支障をきたす事と、今後の協会の向上に不可欠であることの説明がされる。また、全国組織として、各統括本部が独立した組織では有り得ず協会として更なる結束力と統一意識が必要とされていることが説明される。これらを着実に改善して国際パーテンドー協会の世界大会誘致に邁進する。

挙手にて承認される。

[質疑応答]

- ・名古屋支部河合会員より、本日出席していない支部長には本総会決定事項が通わないのではないかと。県本部のありかたについて質問される。
- ・岸会長より、何のために統括本部があるのか、組織として通達連絡事項を各役職者は自覚して努めていただければ、会員全員に連絡通達は可能だと思われる。県本部のあり方についても今後の協会の可能性を託して新設したもので、今後活用してゆくと回答される。
- ・名古屋支部河合会員より、県本部単位の決算、総会は現在必要なのか質問される。
- ・岸会長より、現状では必要ない、回答がされる。

### ③ 2013年度 各局 各委員会活動方針(案)

- ・総務局(高坂壮一) ・渉外事務局(川島庄平) ・広報局(秋山俊介) ・国際局(耳塚史泰)
- ・検定試験委員会(早川恵一) ・編集委員会(酒向明浩) ・顕彰委員会(森公三郎)

以上の各局、各委員会から活動方針が報告される。

各局、各委員会とも協会改革時期にあたり、様々細かな変更決定事項もあるので、各統括本部長、各支部長は、協会決定事項を十分認識して会員に通達徹底していただきたい。

また、協会決定事項の各種期限は、厳守していただきたい要請がされる。会計処理の完成、協会機関紙パーテンドーの毎月の入稿、協会ホームページの活用は重要事項と認識することの要請もされる。

以上の報告が、挙手にて承認される。

[質疑応答]

- ・敦賀支部川島会員より、総会大会日程の土日開催を日月開催にできないか質問される。
- ・高坂総務局長より検討する回答がある。
- ・名古屋支部の河合会員より、協会ホームページのアクセス数について質問される。
- ・秋山局長より回答される。
- ・名古屋支部河合会員より、検定試験の作問の体制についてと、正解基準について質問される。
- ・早川委員長より回答される。

### 第4号議案 2013年度・予算(案)

古田土財務局長より2013年度予算(案)が説明される。(議案書参照)

挙手にて承認される。

### 第5号議案 理事・代表評議員・新支部長承認の件

議長より提案があり、第3号議案の前に第5号議案が進められる。

岸会長より、議案書P54~56の2013年度役員理事、役職者について紹介される。

挙手にて承認される。よって、賛成多数で耳塚史泰、高坂壮一の2名が新たに理事に選任された。議長より、議案書P56~57の2013年度代表評議員の紹介がされる。

挙手にて承認される。

議長より、議案書 P59~60 の 2013 年度の 11 名の新支部長の紹介がされる。

挙手にて承認される。

議長より、議案書 P58 の 2013 年度都道府県本部長が紹介される。

挙手にて承認される。

以上をもって、議案の審議は終了し、議長より議案書の(案)削除が宣され 2013 年度全国通常総会  
会は、森公三郎副会長の閉会の辞をもって散会した。

上記の決議を明確にする為、議長及び議事録署名人 2 名がこれに署名、捺印する。

2013 年 6 月 1 日

一般社団法人 日本バーテンダー協会

2013 年度全国通常総会

議長

鈴木 正



議事録署名人

酒向 明浩



議事録署名人

佐藤 喜代八

